

第9回中村元東方学術奨励賞授賞理由

亀山光明著『釈雲照と戒律の近代』

プリンストン大学宗教学部大学院博士課程所属の亀山氏は、近代の日本仏教の再生に尽力した釈雲照に関する研究を手がけ、その思想・実践の全体像を明らかにしました。雲照については近代仏教の方向性とは逆行する存在との評価がこれまで主流でしたが、亀山氏の研究は彼もまた新しい仏教を切り拓いていたひとりだったことを明らかにしました。その成果が著書『釈雲照と戒律の近代』です。本書は近代日本における戒律の意義を考える上でも重要であり、今日的意義も大きいものがあります。亀山氏の一連の研究は、あまねく今後の研究を裨益するところであります。以上の理由から、亀山光明著『釈雲照と戒律の近代』（法蔵館、2022年8月）は、第9回中村元東方学術奨励賞にふさわしいものとして選定されました。